

2月10日 宇部市総合福祉会館にて 第6回ふらっとフォーラムを開催しました。
午前の部は 山口大学医学部保健学科教授 安達圭一郎先生による「対人関係療法の視点から障害とどう向き合うのか」というタイトルで講演がありました。
午後からは草地仁史先生による「ゲームで体験！共生社会に向けて！支え合う関係作り」と題してゲーム大会を行いました。まずは勝ち残りじゃんけんゲーム。最終勝者が決まるまで勝負しました。一番勝ち残った人と、反対に最も負け続けた人にみんなからの拍手が贈られました。最も負け続けた人には、一番負け続けることもまた大変難しいということで、「私は幸せ」というタスキがかけられました。
次に、ジャンケンの団体戦をはさんで、最後は相手と“せーの”で息を合わせて同じポーズをとるというゲームを行いました。一度で合うチームもあれば何度やってもなかなか合わないチームもあり会場は笑いの渦に。同じポーズをとれた相手チームとは仲間になって手を繋ぎ、また違う相手チームと息を合わせて同じポーズをとることを繰り返して、最終的には、全員で手を繋ぎひとつの輪になりました。そして、共生社会とは、相手を察して思いやるとは、支え合うとはどういうことかをみんなで実感しました。みんな笑顔で終わった第6回ふらっとフォーラムでした。参加してくださった皆様、ありがとうございました。

